

ESA に関する FAQ : ESA で body-contains フィルタ規則と attachment-contains フィルタ規則との違いは何ですか。

内容

[概要](#)

[body-contains フィルタ規則と attachment-contains フィルタ規則の違いは何ですか?](#)

[body-contains](#)

[attachment-contains](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Eメールセキュリティアプライアンス(ESA)のbody-contains フィルルールと attachment-contains フィルルールの違いについて説明します。

body-contains フィルタ規則と attachment-contains フィルタ規則の違いは何ですか?

body-contains と attachment-contains の両方のフィルター・ルールはメッセージの内容をスキャンします。ただし、いくつかの相違点があります。

body-contains

body-contains() フィルタ規則は、受信メールとそのすべての添付ファイルを、パラメータで定義された特定のパターンについてスキャンします。他の規則とは異なり、単項形式でのみ動作します。

スキャンロジックは、CLIのscanconfigコマンドを使用して変更でき、スキャンする必要があるMIMEタイプまたはスキャンしないMIMEタイプを定義できます。デフォルトでは、MIMEタイプがvideo/*、audio/*、image/*、またはPDFファイルと見なされるファイル以外のすべての添付ファイルがスキャンされます。

複数のファイルを含む.zipや.gzipなどの添付ファイルのスキャンします。アーカイブされたネストされた添付ファイルの数 (.zip内に含まれる.zipなど) をスキャンするように設定できます。

attachment-contains

添付フィルターフィルルールはbody-contains()に似ていますが、メッセージの本文全体のスキャ

ンを回避しようとしています。つまり、ユーザが添付ファイルと見なす部分のみをスキャンしようとしています。